

日付	令和6年2月14日(水)
担当課	産業政策課
電話番号	0742-34-4741

—輪島塗を未来へつなぐ—

輪島の漆職人による販売会を奈良市内で実施します

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、輪島塗の職人達にも甚大な被害をもたらしました。この度、能登半島地震の被害から立ち上がるための支援を行うため、奈良で漆器を制作している作家が発起人となり、輪島塗の職人たちによる輪島塗の販売会を行うこととなりました。美しい輪島塗の工芸品を手にとっていただくことや、支援の言葉を直接伝えていただくことを通じて、復興への絆を醸成する機会にできればと考えています。



- ・ 伝統工芸である輪島塗を未来へと受け継いでいくため、伝統産業発祥の地である奈良で、輪島塗の職人たちによる販売会を実施。
- ・ 作品の購入で、甚大な被害を受けた輪島塗の職人たちを支援。
- ・ 分業で行う輪島塗の制作工程ごとの職人たちが奈良を訪問し、直接販売。
- ・ なら工芸館（2/20～2/25）、近鉄百貨店奈良店（2/27～3/3）の2か所での開催。
- ・ スコーン皿など、日常使いできる作品も販売。

輪島塗販売会の概要

■日時・場所

令和6年2月20日（火）～2月25日（日）

なら工芸館 ギャラリー阿字万字（奈良市阿字万字町1-1）

令和6年2月27日（火）～3月3日（日）

近鉄百貨店奈良店 5F 家庭用品売場（奈良市西大寺東町2-4-1）

■出品作家

塗師	辻 雅史	上塗り	吉田 宏之
椀木地	辻 正堯	塗師	若島 孝雅
沈金	古込 和孝	蒔絵	古原 秀樹
蒔絵	松木 大輔	賛助出品	杉村 聡

※開催期間中は奈良市の被災地支援を活用いただき、市内ホテルに滞在されます。

■出品作品（一部）

スコーン皿（8,000円）

縄胎杯（35,000円）

高杯（18,000円）

飾り台（80,000円）

姫井（20,000円）

石目塗銘々皿（100,000円） 他

※状況により出品者や作品の内容が変更となる場合があります。

主催：杉村 聡（大和漆工芸杉村） 協力：奈良市、近鉄百貨店奈良店、なら工芸館

企画者より

令和6年1月1日に能登半島で起きた地震により、家屋が倒壊したり、仕事道具を焼失するなど、甚大な被害が輪島塗の職人達にも出ています。

伝統工芸の漆芸は日本の文化であり、「漆」を英語で表現すると"japan"と言われるように日本を代表する工芸です。その漆芸のひとつである輪島塗は、長い年月をかけて磨き上げられてきた大切な日本の工芸です。

輪島塗は、制作工程ごとに名職人たちが分業し生産します。工程の一つでもなくなると輪島塗は完成しません。

その輪島塗を守るために、この度、輪島塗の販売会を開始することとなりました。本展で職人たちが制作した作品をご購入いただくことで、ご支援いただけたら幸いに存じます。

大和漆工芸杉村 杉村 聡